

企画県土警察常任委員会資料

(平成25年3月18日)

- 1 オスプレイの低空飛行訓練等の実施に係る対応について【企画課】・・・・・・・・1ページ

企 画 部

オスプレイの低空飛行訓練等の実施に係る対応について

平成25年3月18日
企 画 課

米軍の新型輸送機MV-22オスプレイの本土での低空飛行訓練等が3月6日(水)から8日(金)までの間行われたところですが、本県においては、岩国飛行場に飛来するとの情報が防衛省から寄せられた際、庁内連絡会議(オスプレイの低空飛行訓練等の実施に係る連絡会議)を開催し、本県の対応について協議を行いましたので、その状況等について報告します。

1 連絡会議の概要

- (1) 日 時：3月5日(火) 13:30～13:45
- (2) 出席者：知事・副知事・統轄監・企画部長・危機管理局長・企画課長・自治振興課長
- (3) 議 事：

①国からの情報

情報提供日	内 容
2月28日	3月6日(水)～8日(金)にオスプレイ3機が沖縄から岩国飛行場に飛来し、低空飛行訓練等を実施する。飛行高度は、日中500フィート以上、夜間1000フィート以上。
3月 4日	訓練実施ルートについては、九州地方(イエロールート)。夜間飛行訓練も実施予定。訓練計画は当日の気象条件等により変更もあり得る。
(3月5日) 会議終了後	訓練実施ルートを四国地方等(オレンジルート)に変更する。夜間飛行訓練も実施予定。訓練計画は当日の気象条件等により変更もあり得る。

②鳥取県の対応状況

- 中国四国防衛局に対し、オスプレイの低空飛行訓練等に係る情報提供を求めたほか、取り急ぎ、日米合同委員会合意を厳密に遵守すること、オスプレイの安全対策等に関する説明を行うことなどの措置を講ずるよう伝えた。
- 3月1日付けで県内市町村に対し、目撃情報の提供を依頼した。

③今後の対応

- 引き続き、関連情報の収集を行う。
- 目撃情報があった場合は、外務省に対して通報する。
- 住民の安心が得られるように、市町村とタイアップして監視体制を整備しておく。
- 3月4日の防衛省からの情報も市町村に伝え、併せて情報提供依頼を徹底しておく。
- 警戒をしておき、何か問題が起こったら、政府を通じて申し入れることとする。

2 他団体等の対応

- 〔全国知事会〕 3月6日に「MV-22オスプレイの低空飛行訓練等の開始に関する緊急要請」を岸田外務大臣、小野寺防衛大臣及び菅内閣官房長官に提出した。
- 〔徳島県〕 3月5日にオスプレイの低空飛行訓練に関する要請書を小野寺防衛大臣に提出した。

(参考) MV-22オスプレイの低空飛行訓練等

- 3月6日 MV-22オスプレイ3機が普天間飛行場から岩国飛行場へ飛来。午後、オレンジルートで飛行訓練を実施(3機)。
- 3月7日 オレンジルートで夜間飛行訓練を実施(2機)。
- 3月8日 午後、MV-22オスプレイ3機が岩国飛行場から普天間飛行場へ帰還。

